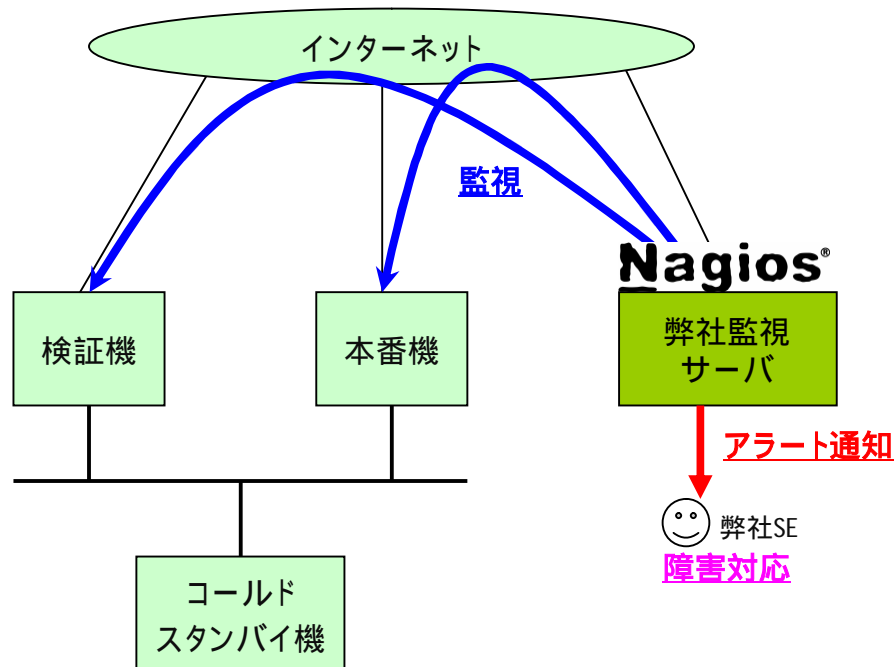


運用事例

顧客管理システム



弊社にてハウジングしており、共有インターネット回線を利用中。

本番機とコールドスタンバイ機は業務終了後、1日1回データの同期を実施。テープバックアップ運用も実施。

F/W 機器は設置しておらず、OSの機能(iptables)を用いてアクセスをコントロール。

専用の監視サーバは設置しておらず、インターネット越しに、L7レベルのサービスチェックとログ監視を実施。

監視サーバ、監視対象間の通信は暗号化されているため、データ漏洩/盗聴の心配なし。

システムリソースは、シェルスクリプトにて収集し、月次報告書提出時にグラフ化して状況を報告。